

市町村名	竹富町						
令和元年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	1-⑤	複合型福祉施設整備事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-2-(2)-イ		
担当部課名	福祉支援課	事業実施(予定)年度	平成27~令和3年度	沖縄振興基本方針該当箇所	地域における子育て支援の充実 Ⅲ-4		
事業内容	本町での質の高い幼児期の学校教育・保育及び地域の子ども・子育て支援事業を計画的に実施し、地域で暮らす高齢者等ができる限り住み慣れた地域において自立した生活が送れるよう支援していくために「複合型福祉施設」を整備し、子育て環境及び高齢者福祉拠点施設を整備する。						
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(令和4年度)						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)		H30年度(繰越)	R1年度	R1年度(繰越)	R2年度	R3年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	0	554,686	0		
		(b) 予算現額	0	565,650	0		
		(c) 増減額(b-a)	0	10,964	0	0	0
		(d) 繰越額	166,431	0	515,362		
	A. 計(b+d)		166,431	565,650	515,362	0	0
	B. 執行済額		158,398	50,288	433,761		
	うち交付金充当額		119,938	40,231	347,008		
	次年度繰越額		0	515,362	0		
	執行率(%) (B/A)		95.2%	8.9%	84.2%	#DIV/0!	#DIV/0!
予算の状況の説明		令和元年度において予定していた竹富・小浜の実施設計について、年度内に完了することができた。建設工事(西表東部)について、入札不調及び契約破棄により執行が遅れ繰越事業となった。その後も工事開始の遅れが響き、契約額の4%を残し事故繰越となった。					
活動目標(指標)及び達成状況	R1活動目標(指標)		達成状況				
			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	
	建設工事(西表(東部))の実施		目標 (建設工事実施)	(建設工事実施)	()	()	
			実績	建設工事実施			
実施設計委託業務(竹富・小浜)の実施		目標 (基本設計実施)	(実施設計実施)	()	()		
		実績	基本設計実施	実施設計実施			
達成状況説明	<ul style="list-style-type: none"> 西表東部地区において、複合型福祉施設の建設工事を実施した。 竹富・小浜地区について、複合型福祉施設の整備に向けた実施設計を行った。 						
成果目標(指標)及び進捗状況	R1成果目標(指標)		基準値(年度)	H30年度	R1年度	R2年度	目標値(年度)
	建設工事(西表(東部))の完了		目標 ()	()	(建設工事完了)	()	()
			実績		建設工事実施		
	実施設計委託業務(竹富・小浜)の完了		目標 ()	()	(実施設計完了)	()	()
			実績		実施設計完了		
	【参考指標】		目標 ()	()	()	()	()
		実績					
進捗状況説明	<ul style="list-style-type: none"> 西表東部地区の建設工事については、入札不調及び契約破棄により工事開始が遅れ、繰越年度内の工事完了ができずに事故繰越となった。 竹富・小浜地区については実施設計が完了し、引き続き建設工事に向けて取り組む。 						

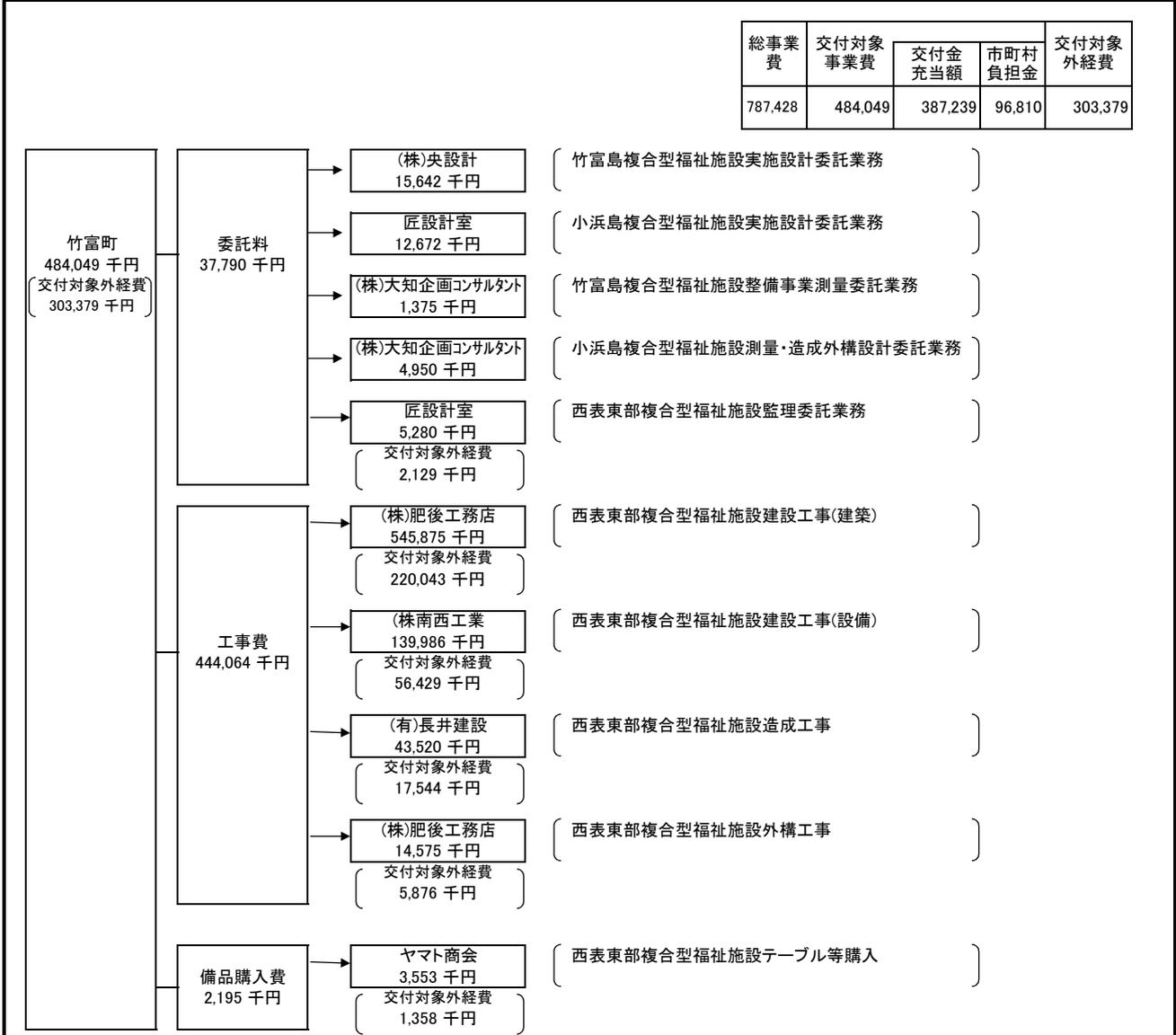
	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	(複合型福祉施設建設工事 西表東部) ・入札不調の原因は単価の乖離、建設需要の高まりを受け技術者の確保の問題等が考えられる。契約破棄については、業者の積算誤りが原因であった。	(複合型福祉施設建設工事 西表東部) ・単価も見直しと渡航費の予算計上等により入札不調の解消を図る。 ・契約破棄については、最低制限価格の設定等を検討する。
	(複合型福祉施設実施設計委託業務 竹富・小浜地区) ・小浜地区の用地売買について、土地所有者の相続が必要である事実が確認された。	(複合型福祉施設実施設計委託業務 竹富・小浜地区) ・土地売買の相続について、時間を要することから工事の遅れを回避するため、工事施工同意書等により予算執行が行える環境を確保する。

今後の取り組み方針

(複合型福祉施設建設工事 西表東部)
 ・施設活用に向け、関係課と協議し効率的な運用を図る。
 幼児期における教育・保育提供機能 (幼稚園・保育園・預かり及び子育て支援事業)
 災害時避難行動要支援者の支援体制 (避難所機能)
 居場所づくり・生きがいづくり支援 (総合事業・サロン活動・予防体操など)
 多様な地域福祉活動を支援する拠点 (保健指導所・料理教室・生涯学習・各種会議など)

(複合型福祉施設実施設計委託業務 竹富・小浜地区)
 ・相続人の把握及び施工同意に向けた説明等は調整済みである。同意書の提出に向け、引き続き相続人代表者との調整を行う。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)



資金の 用途の 流れ、 費目・ 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託及び工事の業者選定は指名競争入札により実施しており、妥当であったと考えている。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○予算規模については入札不調や契約破棄等が生じたため、一部工事が執行できず不用額は65万円であったが、令和3年度に実施するため、適正な規模であったと考えている。
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	○費目・用途について事業目的達成の観点から必要なものなのか等については額の確定時において検査、確認しており、適正であった。
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	